

令和6年度 鎌倉支援学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
体罰、不適切な指導の防止	人権尊重の意識を高め、体罰、行き過ぎた指導を未然に防ぐ。	<ul style="list-style-type: none"> ・9・1月の職員会議で不祥事防止職員啓発・点検資料を活用し研修を行った。 ・校内新任者研修で不祥事防止研修資料を使って研修会を実施した。 ・管理職による個別面談で聞き取りを行った。
法令遵守意識の向上（法令遵守、服務規律の徹底）	常に公務員としての自覚を持ち、法令遵守に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・9・11・12・2月の職員会議で不祥事防止職員啓発・点検資料を活用し研修を行った。
児童生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	人権意識を高め、同僚性・チーム力を高め不祥事防止を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の職員会議で不祥事防止職員啓発・点検資料を活用し研修を行った。 ・管理職による個別面談で聞き取りを行った。
職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	相手の感じ方を尊重し、人権を尊重した態度を守る。	<ul style="list-style-type: none"> ・1月の職員会議で不祥事防止職員啓発・点検資料を活用し研修を行った。 ・朝の打合せで、ヒヤリハット・アクシデント報告をもとに、要因分析と手立てを報告し、情報共有を行った。 ・管理職による個別面談で聞き取りを行った。
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	個人情報等に関する文書管理において、組織として事故防止に継続して取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・7・10・1月の職員会議で不祥事防止職員啓発・点検資料を活用し研修を行った。 ・ヒヤリハット・アクシデントの報告を学部ごとに行い、再発防止に向けての手立てを共有した。
風通しの良い職場環境の確立	職務に専念でき、働きやすい職場環境の確立に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の不祥事防止全体会議で1年間の取組み事項として周知する。 ・3月の職員会議で不祥事防止職員啓発・点検資料等を活用し研修を行った。 ・産業医が講師となり、「風通しの良い職場づくり」をテーマに研修会を行った。

○ 令和6年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和7年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

- ・毎月の職員会議で、不祥事防止職員啓発・点検資料を活用し研修を積み上げたことは、一人ひとりの不祥事防止に対する意識の醸成に繋がった。来年度に向けても継続して行っていく。
- ・不祥事の未然防止に繋がる情報共有を各学部・分掌で年間を通して計画的に取り組んだ。各学部・分掌で、要因分析と手立て等を検討し、未然防止に努めた。また、ヒヤリハット・アクシデント報告をもとに、朝の打合せで、全職員で情報共有を行った。注意喚起のタイミングや方法を検討し、効果的な情報共有や発信を行い、未然防止に努めることが来年度の課題である。
- ・「風通しの良い職場づくり」を研修テーマとした。10項目を意識できるように職員会議などで周知してきた。来年度も継続課題とし、発信・対話と相談をキーワードに良好な人間関係作りを目指し、不祥事の未然防止に繋げる。